

し 知っておこう



とし お年よりのこと

とし
年をとると、だれでも、きんにく ちから よわ筋肉の力が弱くなったり、ころんだり、つまずきやすくなったりします。また、め み目が見えにくくなったり、みみ き耳が聞こえづらくなったりもします。

まちでは・・・

いそ ○急がせないでね

かいたん のぼ お階段の上り下り、レレジの
しはら こうどう支払いなどの行動がゆっく
りになります。

せき ○席をゆずってね

の もの なか乗り物やまちの中で、ちよ
っとすわって休めると、やす たす助
かります。

こえ ○声をかけてね

ちい もじ よ小さな文字が読みにくかった
けんばいき つか かたり、券売機などの使い方がわ
からないことがあります。



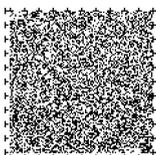
まめ ちしぎ にん ちしょう フリちゃんの豆知識【認知症】

にんちしょう のう からだ びょうき げんいん きおく はんだんりよく ちてき
認知症は、脳や身体の病気が原因で記憶や判断力など知的
のうりよく ていか しょうたい しょうじょう しんこう はんだんりよく
な能力が低下した状態です。症状が進行すると判断力な
ていか ふつう せいかつ ししょう
ども低下し、普通の生活にも支障をきたすようになります。

こ 子どものこと

こ ○子どもは未来の宝

みらい つく こ未来を創るのは子どもたちです。
みなで たす あ そだみんなで助け合いながら育つとよいですね。
こ たいせつ あんぜん あんしん子どもたちが大切にされる安全で安心な
まちにしたいですね。



し
知っておこう

し 知っておこう

あか
わたしは赤ちゃんのど
かあ
き、お母さんもたいへ
んだったのかな。



あか つ ひと 赤ちゃんを連れてくる人のこと

まちでは・・・

あか な
○赤ちゃんが泣いていたら
あたたかい目で見守ってください。



かいだん の ば
○階段や乗り場で
こま とき
困っている時は
てつだ
「お手伝いしまし
か」と声をかけてくだ
さい。



あか ひと
○おなかに赤ちゃんのいる人は
まだおなかの目立たない妊娠初期でも、
からだ こころ
身体や心がとてもつかれやすいことが
あります。でんしゃやバスでざせき
座席にすわれ
ると助かります。



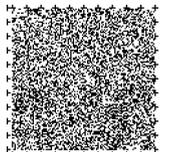
にほん く がいこくじん 日本で暮らす外国人のこと

がいこく い だれ がいこくじん
○外国へ行けば誰でも外国人
それぞれ、たいせつ じぶん くに
大切にしたい自分の国の
せいかつ ぶんか も
生活や文化を持っています。

にほんご はな
○日本語で話しかけてみてね
にほんご よ きっぷ か
日本語が読めないと、切符を買った
り、目的の場所をさがすのに困るこ
とがあります。



ことば
言葉がわからなく
ても、み ぶり や 手
ぶりで、つう じ る こ
とも多いよ。



知っておこう

いっしょに遊ば
しょう。



知的障がいや自閉症の人のこと

- 知的障がいのある人は、知的な発達に遅れがあり、自分の生活をまわりの環境や社会にあわせるのに時間がかかります。
- 自閉症の人は、脳の機能的な発達にかたよがりがあり、言葉を理解して使うことや、人との関わりに時間がかかります。

まちでは・・・



○コミュニケーションがとれない

話していることを理解したり、自分の気持ちを伝えるのに時間がかかります。



○こだわった行動があります

特定の時間や場所、水や物などにこだわりがあったり、手をひらひらさせたり、とびはねたりすることがあります。

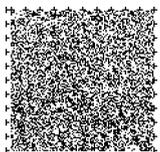


○パニックになります

慣れない場所では不安になり、自分を傷つけたり大声を出したりすることがあります。

フリちゃんの豆知識【発達障がい】

脳の機能的な問題でおこる障がいです。
代表的なものには、自閉症や高機能自閉症、アスペルガー症候群、LD（学習障がい）、ADHD（注意欠陥・多動性障がい）などがあります。学校や日常生活において、言葉や行動を誤解されることがあります。



どう接したらいいの？

☆やさしく話しかけて

声をかける時は、やさしく、ゆっくりと話してください。



☆コミュニケーションボード

絵や文字を使うと、わかりやすくなります。

☆わかりやすく話して

先のことがわからないと、不安になりやすいので「列にならんで待ちましょうね」とか「お金を持ってきて買いましょう」などわかりやすく話してください。



*くらしかた

・子どもたちは・

学校や特別支援学級、養護学校に通って勉強しています。

・学校を卒業してからは・

家族といっしょにくらしながら、会社や福祉作業所、通所施設などで仕事をしています。



福祉作業所での仕事

生活ホームやグループホームとよばれる家で、サポート（支援）を受けながら、地域でくらししている人もいます。

地域でくらすため、入所施設でトレーニング（訓練）をしている人もいます。

*福祉作業所とは、身体に障がいを持っていて働くのが困難な人に、設備や仕事を提供する施設です。

